

## 先生のための夏休み経済教室 1日目(中学対象) 記録

『ポスト・コロナの経済教育の進め方』

- 1, 日時: 2021年8月13日(金)
- 2, 会場: 東証からYouTube ライブ配信
- 3, 参加者: 365名(申し込み数), 進行役: 三枝利多先生(目黒区東山中学校主任教諭)

・主宰者(東京証券取引所、経済ネットワーク)挨拶、趣旨説明の後、以下の講義、授業提案、講演が行われた。

### I 講義「新教科書の読み方・授業での生かし方」野間敏克先生(同志社大学政策学部教授)

- はじめに
- ・新指導要領のポイント確認
  - ・各社(4社)の新旧教科書比較
  - ・新教科書を生かした例

#### 1, 新学習指導要領の確認

##### (1) 改定の基本方針

- ・基本的な考え方は社会に開かれた教育課程
- ・育成を目指す資質・能力の明確化として、生きる力の具体化
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進  
アクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善
- ・各学校におけるカリキュラム・マネジメントの推進

##### (2) 目標

- ・評価の三観点 知識及び技能、思考・判断・表現、学びに向かう力、人間性

##### (3) 内容

・現代社会を捉える枠組み、対立と合意、効率と公正の他、分業と交換、希少性などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、身に付けることができるように指導する。

・市場の動きと経済は対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 [消費、市場、生産、金融、労働]

国民の生活と政府の役割は、対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 [社会資本、環境、社会保障、財政]

##### (4) 新教科書比較の視点

- ・見方・考え方がどう取り込まれているか  
効率と公正、対立と合意、希少性、分業と交換
- ・主体的対話的で深いどう実現するか
- ・新しい話題(AI等)をどこでどう取り上げるか
- ・小学校社会科、中学校地理・歴史、高校公共とのつながり
- ・アクティブにしにくい分野をどう工夫しているか

- ・デジタル対応

## 2, 教科書各社の本文レイアウトから

- ・各社とも、教科書の最初、目次のあと、典型的な本文ページレイアウトを図示
- ・教科書の使い方、学習の仕方、レイアウトに沿って説明
- ・旧版にもコーナーやマークの説明はあったが、量は短く、それらを組み合わせて、どう学習に活用するかは見えにくかった。また、本文下に地理・歴史や小学校との関連もあり、本文に加えて特設ページの位置づけや使い方も説明している。
- ・アクティブページ（見開き内で活動するケース、何回かに一度見開きすべてをアクティブにするケース）
- ・まとめ振り返りのページ（章全体でまとめや振り返りのケース、何回かに一度まとめや振り返りのケース）

## 3, 共通してみられる「新」の特徴

### (1) 見方・考え方の活用

- ・旧版では「第1部 現代社会」にとどまっていた「効率と公正」「対立と合意」「第2部 政治」や「第3部 経済」にも適用されるようにしている。
- ・「分業と交換」「希少性」が「第3部 経済」の本文に入り（帝国は旧版以前から）、言葉の意味と大切な見方であることを説明。
- ・四つの見方・考え方を、いくつかの箇所、異なる対象に応用する。

### (2) 主体的・対話的で深い学びのために

- ・授業改善につながるかが重要。また、すぐ目に付くアクティビティが大幅増加した。  
手法の実践の大幅増加、フリーカード、クラゲチャート、XY座標、フィッシュボーン、ウェビングマップ、ピラミッドチャート、KJ法、ロールプレイング
- ・本文ページで活動するケース、何回かに一度特設ページでアクティブにするケース。
- ・これらをどう使えば主体的・対話的で深い学びになるのかが、大切である。
- ・いくら教科書が資料を充実させ、アクティブ・ラーニングを取り入れても、それをどう授業に生かすのかが問題。
- ・活動や手法の実践に気を取られて、学ばせたいことの本質から離れるのではないか。
- ・アクティブ教材によって主体的、対話的な学習ができたとしても、それが「深い」学びにつながるのかが重要である。

#### ①主体的とは、生徒自身が、各回の対象を学ぶ意義を見だし学習課題を把握

→ 教師による動機付け（興味・関心）、方向性（見通し）生徒の積極的取組（課題の理解と考察）、振り返りが必要。

#### ②対話的とは、他の生徒、教師、地域、専門家との対話考えを伝え、意見を聞き、考えを練り上げること。

#### ③深いとは、経済の仕組みと働き（知識だけでなく機能や成り立ちを理解）多面的多角的に価値判断 見方・考え方の定着と応用が必要。\* 広島大学棚橋健治氏の文章（日文教師用指導書）を参考にしています

### (3) 授業での使いやすさの改善

- ・見開き左上で関心をもたせ、授業の課題・目的を明確に
- ・本文の内容を左下、右横の資料読み取りで知識理解
- ・見開き右上で深める（アクティビティ、資料活用、議論）
- ・右下で課題の答えが得られたか、目的に到達できたか確認
- ・最後に身につけた見方・考え方を活用する課題
- ・節のまとめ、章のまとめにおいても、課題と材料を与えるだけでなく、手を動かし書き込むワークシート方式が増加
- ・教科書をたどるだけで、ずいぶん書かせる

#### 4. 新教科書を授業に生かす例

活動型になじみにくい分野に注目して

2017年「夏休み経済教室」からネットワーク部会における授業実践報告

ベスト3, 企業（生産、経営戦略）、財政（税、公共財）市場（需要、供給、価格）

少ない分野

金融・貨幣、社会保障、労働貿易、財政政策・金融政策

##### (1) 新教科書で学ぶ金融

例) 帝国書院

導入：(アニメ映画 この世の片隅に) 第3部 経済>第3節 企業と経済 >3 金融のしくみと働き、「この世界の片隅に」クラウドファンディングによる資金調達

学習課題：銀行等の金融機関は、私たちの生活においてどのような役割を果たしているのだろうか。

展開：金融、直接金融、間接金融などの説明（図、主な金融機関）、企業、ベンチャー企業への資金供給の必要性（グラフ）フィンテック、クラウドファンディングなどの新しいしくみ（家計簿アプリの紹介）クラウドファンディングによる資金調達

活動：パン屋を起業する資金をどう調達する？

復習：金融機関の主な役割を書き出し

発展的課題：企業の技術革新と金融の関係

直後の特設ページ「ライフプランからお金について考えてみよう」

- 1 ライフプランを立ててみよう（将来計画書き込み作業）
- 2 ライフプランを実現するために必要なお金（収入支出グラフ、教育費などの資料の読み込みと将来収支書き込み作業）
- 3 金融商品とは（知識）
- 4 金融商品のリスクとリターン（図、グラフ）
- 5 自分のお金が社会の発展につながることを確認（各金融商品への配分計画、運用資金がどこに流れるか考察、企業の技術革新に役立つことも理解）

##### (2) 新教科書で学ぶ労働

例) 日文出版

例:日本文教出版 第3編 私たちの生活と経済 >2 生産の場としての企業>⑥ 働く意味と労働者を支えるしくみ

導入：アルバイト先でのトラブル（違法か合法か）

学習課題：人はなぜ働くのでしょうか。働きやすい職場には何が必要なのでしょうか。

展開：働く意味（アンケートグラフ）労働契約、労働基準法（説明資料）労働組合（グラフ）

活動：労働者を保護する仕組みの意義を考えるロールプレイ

復習：労働者の権利を守るしくみを書き出し

特設ページ「職業について調べてみよう」ウェビングマップ、職業選択の自由と責任を考えさせる

5, 新しい話題をどこで取り上げたか

6, おわりに

- ・新教科書は新指導要領を反映、各所で身につける見方・考え方が活用される。評価の三観点
- ・教師にとっての使い勝手の改善、授業計画、授業展開が見えやすい
- ・生徒にとっての使い勝手の改善、何を身につける授業かを「見える化」
- ・問題は、手法に流されすぎず本質をつかませること、いかに深い学びに結びつけるか

#### 質疑応答 三枝利多先生からコメント

- ・野間先生の発表 新教科書の読み方・授業での生かし方

1, 新学習要領とそのポイントの確認

(1) 見方・考え方を活用する

分業と交換は中間財の含めたことに着目

受益と負担にも着目

(2) 主体的・会話的で深い学び

適切な課題を設定し、その課題の追究

(3) 1単位時間では実現できない 単元などの内容や時間のまとまりの中で

最終到達点 よりよい社会を目指して（いわゆる卒業論文）

自分の考えを説明、論述すること（解説 P163）

社会的な見方・考え方を働かせ、探求する

地理での構想、歴史での構想を卒論に生かす

かなりハードルが高いと感じる（現場感覚）三枝氏

2, どのように（アクティビティを）使えば、主体的・対話的で深い学びになるのか

3, 教科書を生かした授業例

金融は帝国書院、労働の日文出版

4, 目当てを最初に示すことは生徒の追及活動を制限する場合はある

狙いによっては、最初から教えないこともあり

学習方法が生徒の追究を深め、

野間先生から

1, 教科書で教えるは良い、若い教師には特に必要。

2, 生徒にとっても見通しが良いは、場合によっては良くないかもしれない。

あらためて、指導要領を見返すと、理解が進む、新たな発見がある。

## II 「見方・考え方を鍛え、社会問題を考察する授業～ポストコロナ時代のネタの集め方・生かし方～ 河原和之先生（立命館大学非常勤講師）

### 本日のお話し

#### 1 経済概念（見方・考え方）を育成する

授業のネタとその事例を中心に「機会費用」「市場」「貨幣」

#### 2 <授業事例1>フラワーロス解消

コロナ時代とSDGs

#### 3 <授業事例2>社会問題学習「スマホ越し育児」

外国人技能実習生と私たち、新学習指導要領に明示された、対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して学ぶ

<多用されているキーワード>

「多面的・多角的」「公正と効率」「思考力・判断力」「考察」「構想」「表現」「理解」

わかりやすい“機会費用”の概念獲得のための事例

### 1, “経済概念”学習の留意点

#### (1) 概念獲得のための事例（習得）

・東京に行く、高速バス、それとも新幹線のどちらにしますか？

・駅でコーヒーが飲みたくなりました。コンビニだと100円、車内だと320円、どちらを購入しますか？

#### (2) 「あることをおこなったことで見過ごした機会に発生した費用」（概念の獲得）

#### (3) グループで日常生活での他の事例を考える（活用）

「USJに並ばなくても入場できるチケット」「タクシーで混んだ道を走った場合にメーターが上がる」「ホテルの予約のキャンセルは時期が延びるほど高い」など、生徒の日常生活の具体例を示すことが大切。

#### (4) 難解な事例について考える（探究）

「スカイツリー入場料金が2060円のワケを機会費用から考察」

### 2 エベレスト登山から「市場」とは何かを考えよう

エベレストでこんなこと？ 世界最高峰8,848mのエベレストを地図で確認しよう

<クイズ>エベレストで最近起きていることは何でしょう？

人の渋滞 滑落事故 登山結婚、正解は渋滞

<考えよう>なぜそうなるのでしょうか、登山客と登山費用 5月が多い。

<クイズ1>2019年の登山客は何人でしょう？ 2019年は380人

<クイズ2>エベレストの入山料はいくらくらいでしょう？（富士山は1000円）

1万円 10万円 100万円 1000万円 正解は100万円(120万円)

価格はシグナル

<考えよう>入山料金は安い？高い？

<グループ討議>エベレストに入山料が決められている理由について考えましょう。

入山料はネパール政府が決定、これぐらいでないと、渋滞がひどくなる。

市場って？

<説明しよう>さまざまな商品やサービスが自由に売買される場を市場といいます。次の「市場」の意味について説明しましょう。労働市場・結婚市場・株式市場

### 3 サルマネーは必要？ 貨幣の本質と役割

<発問>学校で「サルマネー」という貨幣を作ったんだけど必要でしょうか？ 必要？ 必要なし？

<発問>1万円札は欲しいのに「サルマネー」は欲しくないのはなぜですか？

「和同開珎」を鑄造したのに・・・奈良時代に「和同開珎」作られました。でもこの貨幣は広がりませんでした。皆さんは農民で、重税に苦しみ、その日の生活もやっとです。

<考えよう>米か布か和同開珎のどれが欲しいですか？理由もふくめ考えましょう。

<考えよう>「和同開珎」は、なぜ広まらなかったでしょう。

信頼とニーズが大切、ここから貨幣の本質を理解させる。貨幣へのニーズが広がったのは、「宋銭」「明銭」にみられるように、鎌倉・室町時代になり商品経済が発達してからである。

漢字から考える貨幣

<ペアワーク>貝が貨幣として使われていたので、お金に関する漢字には「貝」という字が使われています。思いつくまま書きましょう

<グループ討議>「貨」「財」「貸」に共通する字は「貝」です。「化ばける」「才つみかさねる」「代かわる」という部首から、貨幣の役割は何か考えてみましょう。

・「化ばける」・「才つみかさねる」・「代かわる」

貨幣の役割

<まとめ>以上のことから考え、貨幣の3つの役割とは何でしょう

1. 交換の手段（ばける） 2. 価値の尺度（かわる） 3. 価値の保存（つみかさねる）

### 4 指導と評価の一体化～試験問題の事例～

1 あなたの友人の高校卒業後プロ野球の選手になろうとしている人がいます。でも大学進学を選択肢もあります。あなたは、どんなアドバイスをしますか？「機会費用」の観点から考えましょう

2 東海道本線、普通車の指定料金は距離と曜日により決まります。東京～藤沢駅間、日曜日は580円です。価格設定の理由を「市場」概念から考えましょう

3 A島には、Hという貝がありませんが、Yという貝があります。B島にはYという貝がありませんがHという貝があります。A島とB島の酋長は、1年に1回、小舟に乗り海のど真ん中で貝の交換をし、貨幣として使用します。ここから貨幣とは何かを説明しなさい。

・ループリックにより基準を作成すると「キーワード」に縛られるので、「根拠」「資料」を背景に本質を理解しているかどうかを評価する。

### 5 概念（見方・考え方）学習のポイント

- ・「授業展開」日常生活から概念形成→概念から日常の分析→一般化
- ・「教材」へっ！うそっ！という「驚き」と「葛藤」「矛盾」「対立」のある題材
- ・「知識の習得」「日常」の世界から「科学」の世界へ
- 「子どもの知りたいこと」と「教師の教えたこと」の統一

- ・「発問」「課題」すべての生徒の学習意欲を喚起し、「一言いいたい」発問や課題、「貨幣ってなんですか？」ではなく「1万円がほしいのにサルマネーが欲しくないワケ」と問う。
- ・「対話の方法」教師と生徒はテンポよくsmall stepで、生徒同士は「ペアワーク」「グループ討議」を併用するのが良い。

## 6 ポジティブ型コロナ学習のすすめ～これまで開発したコロナ授業～

- ① <ネタの効用>世界と日本のこんなネタ
- ② <歴史・世界史>ペスト流行がもたらしたルネサンス
- ③ <歴史・奈良平安>墾田永年私財法が大仏建立の詔と同じ年にだされた理由
- ④ <人権・差別>“自警警察”とコロナ差別
- ⑤ <経済・市場原理>なぜドラッグストアでマスクが販売されていなかったか
- ⑥ <経済・不況>コロナ不況って何？～経済活動の「自粛」がもたらすもの～
- ⑦ <貧困>格差を拡大するコロナ
- ⑧ <経済・株式>コロナ禍の株価は？～わくわくドキドキ株式売買ゲーム
- ⑨ <経済・生活>マンダラチャートで考える「コロナ禍」負の連鎖から・・・
- ⑩ <SDGs・国際>だれ一人も取り残さない～新興国、途上国の課題とパートナーシップ
- ⑪ <SDGs・少子高齢>空き家と学生アルバイト
- ⑫ <SDGs・パートナーシップ>コロナ禍、こんな支え合い
- ⑬ <SDGs・医療>医療体制の崩壊を食い止めるために
- ⑭ <未来志向・支援>「公正」「効率」からコロナ禍の学生支援緊急対策を検証する
- ⑮ <未来志向・ポストコロナ>ダイヤモンドランキングでコロナ後の世界と日本を考える
- ⑯ <経済>コロナ禍の企業決算はどうなる？～回復の格差と二極化

## 7 <実践事例1>フラワーロス解消

### ① 花屋さんが考えた「母の日」

認知度は低いですが、静かに広がった2020年5月の「母の月」。

花の生産、流通、小売りなどの9団体でつくる日本花卉振興協議会の取り組みである

<発問>2020年は、日本花卉振興協議会が「母の日」ではなく「母の月」を5月中とした。なぜだろう

### ② 3密回避とフラワーロス解消

例年、母の日直前は生花店が混み合い、配送業者も多忙を極め、3密を避けるために、今年は5月1か月間を母の月にしようと提案された。下旬になると、バラやシャクヤクなどの旬の花も贈れるようになった。

\*花屋でアルバイトをしていた知り合いによると、「母の日」に売れ残ったカーネーションは、捨てられるのが一般的だそうだ。節分の恵方巻を彷彿するエピソードである。これは、「3密」を防ぐだけでなく、「フラワーロス」をなくす取組でもある。

### ④ コロナ禍、花の流通構造の激変

<ペアワーク>コロナ感染拡大下、花の売れ行きは減ってきている。なぜだろう

<クイズ1>結婚式は2020年3月から9月の7か月で何組が中止、または延期されたか？

5万組 10万組 17万組

<クイズ2>花の取引量は、2019年から2020年にかけて何%減ったか？

約40% 約60% 約80%

減った花の国内消費

答え <クイズ1> 17万組、<クイズ2> 43, 8%

\*大型イベントの中止や縮小が長引き、花の国内消費の約3割を占める法人向けの需要は低迷したままである。また、もともと国内の花の産出額は1998年の6300億円をピークに減り続け、2018年は3600億円になっている。そして、コロナ禍が追い打ちをかけている

⑤価格下落と廃棄される花

<考えよう>全国の市場価格の指標になる大田市場（東京）での価格は4割前後下落している。

なぜ花の価格が下落したのか考えよう\*需要・供給曲線を使い説明させる

フードロスとフラワーロス

<発問>年間1500億円の花が廃棄されています。フラワーロスとフードロスのどちらが多いのでしょうか

答えは「フラワーロス」が約3倍

\*富山県南砺波市の花農家の人によると、5月にはペゴニアやマリーゴールドの出荷が減り半数ほどを切り取り処分した\*菊のシーズンの11月、和歌山県の菊農家では、売り先を探したにもかかわらず、数千本を廃棄した下落を止め、フラワーロス解消

<考えよう>価格の下落を止めフラワーロスを解消する方法はあるのか？

⑥2020年11月14日15日「スマイルフラワーフェスティバル」

地産地消

- ・2万本の地元産の花で彩るこのイベントで、奈良県平群町のバラは、1千本を平年並みの価格で納めた
  - ・参加者には、好みの「仏花」を5本プレゼント
- 好みの花を一本買うことで地球が元気に～参加・参画・行動・態度育成～
- 需給バランスの崩壊の中で、生産された花の約30%が、誰の目に触れることなく農家から自らの手で廃棄処分される。収入の得られない中、栽培施設、電気代、燃料代も払えず、次の作付のための資金もない。花の流通量を増やすために、一本でもいいから好みの花を買い、花で飾られた家やオフィスで勉強や仕事をする。「花はもちろん、自分、生産農家、花屋さんも、そして地球も元気になれる！」新たな流通の流れをつくり、つなげる。私たちの日常的な“ちょっとした行動”が持続可能な社会をつくる。

⑦授業のポイント

- ・「導入」「母の日」ではなく「母の月」という「えっ！どうして？」という疑問が学ぶ意欲とつながる
- ・「教材」ネタは一枚の新聞記事「スマイルフラワーフェスティバル」&興福寺のイベントへの現地取材
- ・「知識・理解」教科書の単元「需要」「供給」「市場」「市場価格」を単なる「語句」「意味」の理解だけではなく“具体的事例”を通して、相互の関連から考察する。
- ・「思考・判断」「フラワーロス」問題をコロナ感染との関係で多面的・多角的に考察する
- ・「参加・参画」1本の花を家に飾ろう



## 8、＜授業事例2＞ちゃんと歯磨きした？

### ① スマホ育児

＜発問＞「ちゃんと歯磨きしたか？見せてみて」奈良市のアパートでKさんがスマホに話しかけている。Kさんは何をしているのだろうか

＜ペアワーク＞お母さんは33歳ですが、何のために日本に来ているのでしょうか

介護施設で働くフィリピン技能実習生

\*シングルマザーのKさんは、2人の子どもを母親に預けて2年前に来日し、奈良県の介護施設で働く。実家への電話は早朝か夜に1～2時間、ほぼ毎日かける。大切な「育児」の時間だ。

\*Kさんは、約70人が入所する特別養護老人ホームで食事や入浴の介助を担う。運営する奈良東病院グループは関西で約40施設を展開。外国人雇用を2006年に始め、今はフィリピンやベトナムなどから約30人が働く。

### ②フィリピンの事情～出稼ぎ大国～

＜クイズ＞フィリピンは「出稼ぎ大国」と言われる。海外で働く人は何万人（2019年）くらいか？

約110万人 約220万人 約330万人

＜考えよう＞子どももいっしょに日本にこないのか？

ア 学校や言葉の関係もありフィリピンで生活するほうが良いと思った

イ 日本が子どももいっしょに来日することを認めていない

ウ まだ、子どもが小さいのでシングルマザーが育てるのが難しいと思ったなぜフィリピンは「出稼ぎ大国」になったのか？

Kさんは経済連携協定（EPA）により日本にやってきた。EPAに基づく介護職は家族の帯同を認められていない。フィリピンを発つ日、3歳だった長男は泣き続けた。母親は「ママはあなたの生活のために、日本で働いているんだよ」と2人に言い聞かせた。

### ② 日本の事情～日本で働く外国人～

＜グループ討議＞日本で働く外国人は2020年172万人になる。5年でほぼ倍増している。なぜ、こんなに増加しているのか

- ・少子高齢による人口、特に若者人口の減少や3K（カツイ、キタナイ、キビシイ）労働を嫌う傾向がある

### ③家族の帯同が認められていない制度

\*EPAに基づく介護福祉士の候補生は、インドネシア、フィリピン、ベトナムから受け入れ、これまでに約5500人が来日している。原則4年で「介護福祉士」試験に合格すれば、子どももいっしょに日本に住み続けられる在留資格が得られる。

「子どもとの来日」は認めるべきか

＜認めるべき＞

「母親と離れて4年も生活するのはかわいそう」「大切な子育ての時期に子どもと親が別々というのはひどい」

「旦那さんと4年も別居というのはよくない」「お母さんがいないとしつけができない」「子どもが勉強をしないのでないか」

＜認めるべきではない＞

「子どもがいっしょだと、逆にお母さんが働きにくのでは」「日本人でさえ、子どもの保育所が

ないのに、子どもが増えると困る」「多くの外国の子どもが学校に入学すると言葉の壁などがありたいへん」

「子どもは生まれた国で過ごすほうがいいのでは」

「子育てでお金がかかなり必要になる」

単純に感情論では決められない

- ・家族と一緒に過ごせるというメリットしかないと思っていた。・・・日本の保育所問題に加え、来日した子供が辛い環境に置かれること、母親により負担をかけてしまうなどの問題点があり簡単に決められるような問題ではないと思った。・・・国だけでなく企業や会社がその人たちが良い環境で働けるような取り組みをすればよいと思う（略）。

必要な2つの配慮

1 つは、言語の配慮である。介護施設で働く場合、施設利用者との信頼関係がとても重要である。その信頼関係はコミュニケーションを通じて少しずつ築かれていくものだと思う。・・・私たちが外国から来た労働者たちとコミュニケーションを取り、私たちの口から施設利用者へ人柄を伝えてあげるなどして、お互いに安心を与えることが大切であると思う。また、私たち日本人も外国からの労働者に対応できるように、少しは英語でのコミュニケーション能力を養うべきであると感じた。

2 つ目は、メンタル面の配慮である。家族と離れて異国にやってきた外国人にとって、寂しさや生活での不安があると思う。そこで、少しでも不安を取り除いてあげる必要がある。生活面で困っていることを聞き出したり、家族の話をしたり、日本の文化を教えてあげる。その結果、外国人たちも日本人への安心感を抱き、不安材料があっても前向きに生活することができる（略）

### ③ ウォームな感性とクールな知性

- ・社会問題学習は「貧困」「人や国の不平等」「平和と公正」などを扱うので「当事者性」「切実性」を伴う→ウォームな感性は不可欠
- ・事実、現実に対する「クールな知性」は「思考力・判断力」を鍛える→価値判断から意思決定へ
- ・「もやもや」感の残る授業→自分で調べよう→議論したい→行動化

## 9 社会問題学習の留意点

- ・「当事者性」「切実性」に留意しつつ「自分事」として考える教材や題材
- ・「他者」との対話の中で、認識が揺れ、「深い」学びへとつながる課題設定
- ・イデオロギーの注入にならないよう多面的・多角的に考察する
- ・「思考実験」と位置づけ「思考力」「判断力」の育成を目標とする
- ・「誰ひとり取り残さない」というSDGsの観点から「学力差」のない授業を展開する
- ・自分たちの「ちょっとした」行動が「地域」「日本」「地球」の未来を変えるという「参画型」授業をイメージする

最後に～長崎からのメッセージ

長崎原爆資料館の入り口に「長崎からのメッセージ」が掲げられている。核兵器、環境問題、新型コロナという三つを挙げ、それらに「立ち向かう」根っこは同じだと語りかける。「自分が

当事者として自覚すること」  
「人を思いやること」「結末を想像すること」「行動すること」

### 質疑 小谷勇人先生から（埼玉県）

- ・ユニバーサルデザインが意識されている河原実践  
機会費用は生徒が身近に捉えられやすい経済概念  
生徒に選択させる経験を多く伴う  
驚き、葛藤を通して生徒の当事者意識を育てる  
SDGs を意識されたフラワーロス、外国技能実習生 多角的多面的な思考判断力  
多文化共生の視点  
一番大事にしていることは  
東大阪で授業をやっていた、その子たちが生き生きする授業、だれもが活動できる  
勉強できる子も追究できる、授業構成を工夫する  
ゲームを使う、ジグソー学習、ディベート授業を行う、退屈しなくて誰でも参加できる授業が  
大事  
知識だけでなく、思考力判断力

### 新聞の活用

- 新聞はかなり活用している。それを知ったら調べに行く  
コロナ禍のネタ  
マスクは活用できる。  
ポストコロナ時代で、日本は世界はどう変わるか  
日本の医療の貧困 格差（富める国と貧しい国）  
同調圧力に注目、メリット、ディメリットを考えてみたい。  
これの正体を、歴史などで分析している

### まとめ

- 1 主体的・対話的で深い学びの実現には
    - ①適切な課題を設定 生徒にとって必然性が大切
    - ②その課題に追究の枠組みとなる多様な視点  
見方考え方の活用
    - ③課題を追究したり解決したりする活動が展開されるように学習を設計する  
講義形式だけでなく、生徒の活動が必要
    - ④単位時間の授業ですべては実現されない
    - ⑤単元などの内容や時間のまとまり中で主体的や対話的な場面を設定などの
    - ⑥生徒が考える場面と教師が教える場面をどう組み立てるか（解説 P169, 170）
- ※ 授業設計にパッケージングやストーリー性が大切
- ⑦授業のどこに着目（ターゲットをどこにするか）
    - ア、学習指導要領解説を読み解き、自分なりの解釈を見い出す
    - イ、学習指導要領解説から、生徒たちを落とす（腑に落ちる・納得させる）切り口を見つける

ウ、その切り口をつかった授業展開を組み立てる

⑧生徒

生徒は思いつきではなく、根拠をもって調査考察判断分析する場面を設定する必要  
生徒が自分の言葉で表現できるが必要（腑に落ちる。納得する）

⑨教師

教師もひらめきではなく、ねらいと観点をもって生徒に調査判断分析する場面を設定する  
必要がある

そのためには、生徒の変容に繰り返し気付いていくことが大切

2 「多面的・多角的」に考察、構想する

(1) 多面的・多角的をどのように捉えるか

①多面的は様々な視点から 経済面、政治面、社会面な視点など

②多角的は様々な立場から 消費者の立場、生産者の立場、株主の立場、これらが捉える

※教師がこれらを捉えていなければ、「多面的・多角的」に考察、構想した内容を評価すること  
は難しい(不安)

(2) 考察する、構想する、をどのように捉えるか

①考察する力とは、社会的な事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察する  
力

②構想する力とは、社会に見られる課題の解決に向けて、複数の立場や意見を踏まえて、構想  
(選択・判断)する力

選択判断するとなれば、教師が示した選択しから選んではんだんするのではなく、自分なり  
の提言が必要

社会のしくみが機能しているか中学生なりに必要。

以上 記録と文責： 兼間 昌智